

ハート型の間伐材 パート 2

素人でも出来る、
楽しめる

ワンちゃんハウス 手作りしました



エコロジーハウスのアイドル犬
ハッピーです。はじめまして。



6月のグリコンニュースでお伝えした、間伐材を利用した「テルモック」プロジェクトのパート2です。

「テルモック」は、間伐等で大量に発生する小径木材を活用しやすくするため、木材の中央の硬い芯部は残し、周りの比較的柔らかい部分に切り込みを入れることで、積み重ねたり、組み合わせたりを容易にした物です。

さて、前回の保育園の園庭で使用した残りの「テルモック」をどう活かすか!? 知恵を絞るうちひらめいたのが「ワンちゃんハウス」。そこで、さっそくグリコン事務所の大家さん「夢設計」の太田博子さんに設計をお願いし、グリコン素人集団でいざ製作!!!

このワンちゃんハウス最大の特徴は、夏の暑い日は水をかけ、その気化熱で涼しくなると言うもの。8月のお盆前から取り掛かったものの、素人の大工仕事では、道具が役不足。事務所近くの工務店に穴を開けてもらったり、サイズが変わったり、どうにか形になったのは、大巾に予定を過ぎた9月でした。

もともとは護岸、道路壁など土木用ですが、「テルモック」の生みの親の遠藤さんも、ワンちゃんハウスの完成を喜んでくださり、ひとまずはホッとしました。

DIY・日曜大工は、意外と自分の隠れた「才能」が発揮できると感じたところ。

このハート型の間伐材「テルモック」を使ってみたいという方がいらっしゃれば、グリコン事務所へご連絡ください。(大林)

自分発信で環境に良いことを継続できるスタイルで
自分サイズで楽しくやっていくのがグリーンコンシューマーです。
70億人の地球人のうち3分の1が地球の資源を使い果たそうとして紛争も絶えません。市民ができる環境と平和への貢献は、身近にあるもの
捨てられているものを活用し実践し、資源循環を拡げましょう!

秋 Autumn 2つのご案内 (別紙チラシ)

- ⑤ 資源循環の工場見学 トレー&ボトル➡トレー エフピコ工場中部リサイクル工場
10月19日(木) 9時 JR新大阪駅 1階正面玄関口
アクセス: マイクロバス、定員 26名、交通費 3,500円
- ⑤ ゆめ風基金 ずっと続けていく被災者支援 東北⇄関西⇄九州
イベントに今年も5回目の出展参加
11月23日(祝・木) 11時 長居公園自由広場